

新年のごあいさつ

新年あけましておめでとうござい
ます。

市民の皆様におかれましては、健やかに令和5年の新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

旧年中は、市政全般にわたり、格別の御理解と御協力を賜りましたことに厚くお礼を申し上げます。

また、未だ新型コロナウイルス感染症の収束の見通しが見えないところがございますが、市民の皆様には、ワクチン接種や感染症に対する予防対策に御理解、御協力をいただいておりますことに改めて感謝申し上げます。

施策の着実な推進と

市制施行10周年

さて、昨年を改めて顧みますと、福祉の総合相談窓口の開設や成年後見サポートセンターの設置、都市計画道路白岡宮代線、白岡駅西口線の都市基盤整備や白岡中学校東側の医療福祉拠点

の整備など、各種施策を着実に推進してまいりました。

また、市民の皆様のおかげをもちまして、市制施行10周年を迎えることができました。これを一つの節目として、また新たな気持ちで、10年後、20年後、将来にわたって市民の皆様が安心して住み続けられるまちづくりのために、市政運営に全力で取り組んでまいります。

安定した行財政運営

人口減少・少子高齢化、激甚化する自然災害への対応や長引く新型コロナウイルス感染症の影響に加え、ウクライナ侵攻や円安の影響などによる原材料・エネルギー・食料品の価格の高騰など、社会経済情勢が大きく変化しております。

先行きが不透明、かつ、厳しい財政状況の中ではありますが、引き続き持続可能で安定した行財政運営を行っていくため、市の先頭に立って既存事業

や事務執行体制の見直しなどの行財政改革に取り組むとともに、「誰もが住みよいまちづくり」のため、福祉、教育、環境、産業、都市基盤の整備など各種施策を展開し、「第6次白岡市総合振興計画」に掲げるまちの将来像「みんなでつくる 自然と利便性の調和したまち しらおか」の実現に向け、誠心誠意取り組んでまいります。

未来の白岡のために

令和5年の年頭に当たり、市民の皆様が安心、安全に暮らし、活力にあふれますよう、私は、未来へ成長する白岡を築いてまいりたいと決意を新たにしております。今後も市民の皆様のお力をお借りしながら、発展を続けるまちを目指してまいりますので、市政運営により一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。
結びに、市民の皆様はこの一年の御健勝と御多幸を心からお祈り申し上げます。

未来につなぐ
暮らしやすいまちへ

白岡市長
藤井 栄一郎